誰もが楽しめる自由な空間へ

市や雄大㈱等の民間事業者で設立された沼津駅前にぎわいづくり実行委員会により、昨年6月、JR沼津駅南口に「**沼津駅前にぎわい広場**」が誕生しました。

実行委員会会長の土屋さんは、「年代を問わず皆さんが楽しめるよう、様々な工夫を凝らしたイベントを開催しています。昼と夜でもイベントの内容を変えています。誰でも使えるステージもありますので、たくさんの人にもっと気軽に遊びに来てほしいです」と言います。

地元産直市の開催や高校生によるフェスティバル、地元出身パフォーマーのステージ等、地域との交流を大切にしているのも特徴。「私は沼津で生まれ育ちましたので、地元を地域の人と一緒に盛り上げていきたいです」と土屋さん。

問沼津駅前にぎわい広場
☎ 055-955-7111
ホームページアドレス
http://www.yudai.co.jp/festa/

沼津駅前にぎわい広場

生まれ故郷の沼津をもっと盛り上げたい

沼津駅前にぎわいづくり実行委員会
会長　土屋　大雅さん

季節や時間によっても顔を変えていく沼津駅前にぎわい広場。土屋さんは、「これからも多彩な内容でもっと多くの人を楽しませたいです。沼津の顔とも言うべき駅前からたくさんの元気を発信します」と今後の意気込みを語ります。

▲昼はランチや大道芸、子ども向け体験イベント、夜はラーメンフェスタやビアガーデンで盛り上がります！

広場×笑いでにぎわい発信！

JR沼津駅南口に昨年誕生した2つの新たな沼津の顔。自分たちの力で沼津を盛り上げたいと、駅前から様々な魅力を発信しています！

人が笑えばまちは元気になる

県内初のよしもとの常設劇場としてオープンした「**沼津ラクーンよしもと劇場**」。沼津市住みます芸人のほか、テレビなどで活躍するお笑い芸人も登場します。劇場はよしもと芸人によるお笑いライブだけではなく、地元に密着した市民参加型のステージや、地元で活躍するパフォーマーたちが出演するショー等、芸人と地域による共演が行われています。

「最近」では、市内の高校生たちがクラブ活動の発表の場として出演したり、芸人が学校へ出張して、芸人という職業についてお話をさせてもらったりもしていますよ」と支配人の山本さん。

問沼津ラクーンよしもと劇場
☎ 055-946-6612
ホームページアドレス
http://www.yoshimoto.co.jp/numazu/

沼津ラクーンよしもと劇場

子どもからお年寄りまで、毎日人が集まる場所にしたい

沼津ラクーンよしもと劇場
支配人　山本　英夫さん

「私は関西出身で沼津に来て間もないですが、まちなかを歩いてみると様々な魅力や発見があります。市民の皆さんも改めてまちなかを歩くと、新たな魅力に気付くかもしれませんね。ただ、人が憩う場所が少ないとも感じます。だからこそ、よしもと劇場は公演を楽しむだけでなく、いつでもオープンな様々な人が集う場所にしていきたいです。そこで笑顔が生まれ、まち全体が元気になって欲しいですね」と山本さんは語ります。

▲7月の公演には、第153回芥川賞を受賞したピースの又吉直樹さんも出演しました！

沼津かのがわカヌー駅伝(9月)
中心市街地で自然の雄大さを体感

きつねの嫁入り行列(10月)
花嫁も花婿も参列者も皆がきつね化粧

Lot.n(ロットン)
狩野川アクティビティの発信基地

沼津ランニング&スキルズステーション
まちなかの健康づくり拠点

沼津街中大道芸フェスタ(10月)
パフォーマー達が熱い演技を披露

ぬまづわんわん大運動会(11月)
愛犬と一緒に楽しく健康づくり

プラサ ヴェルデ
各種イベントが開催されている県東部の交流拠点。1周年を迎え経済波及効果も期待

和洋屋台村まんなか
7月に仲見世商店街にオープンした若手店主が集うフードコート

よさこい東海道(11月)
全国から踊り子が集まり壮大な踊りを繰り広げる沼津の秋の風物詩

催-event-

処-spot-

まだまだあります まちなかの魅力！

まちなかイベントの情報は、毎月15日号の広報ぬまづの裏表紙で紹介しています！

要CHECK！
秋には、タクシー運転手が市内のBARやお勧めカクテルを紹介する「NUMAZU BAR TAXI」も運行開始予定！

要CHECK！
市公式YouTube「numazu.tv」で配信中のぬまづの宝めぐりでは、沼津のまちなかグルメや老舗BAR等、沼津の魅力を紹介しています！

アーケードついたち市(毎月1日)
アーケード名店街にて行われる商店街のお買い得イベント。朝市も人気

狩野川ローカルマーケット(次回10月)
かのがわ風のテラスで開催される地域ならではの一品が集まる市

あげつち稲荷市(毎月15日)
あげつち商店街にて行われる市内外の自慢の一品が集まる市

沼津ナイトマーケット(不定期)
夜のまちの雰囲気を歌やパフォーマンス、料理と共に楽しめる

市-market-

要CHECK！
まちなかの夜の魅力を楽しめる「沼津バル呑み歩いていいとも！」や、「ぬまづ港の街BAR」等も開催！

あなたもまちなかへ出掛けてみませんか

平成26年度に行った市民意識調査において、「中心市街地を訪れる機会が減った」と答えた人は、全体の約46％と回答の最多数を占めました。その中の多くの人は、まちなかの活性化が進んでいないとも回答しています。

今回の特集で紹介したものは、まちなかのにぎわいづくりのほんの一部にすぎません。今、業種や世代も異なる多くの人たちの活動の輪が広がり、それぞれの人のまちに懸ける熱い想いは高まっています。

この想いは市においても同じです。市ではこの想いを形にするため、これからもにぎわい創出に向けた様々な支援を行っていきます。

そして何より市民の皆さんがまちなかへ出掛けたり、イベントに参加することが、まちなかの活性化へとつながります。「休日にまちなかへ行けば、何か楽しいことが待っている」そんなことを考えながらふと足を運んでみると、思いがけない出会いや発見があるかもしれません。

まずは、あなたもまちなかへ出掛けてみませんか。